

▲新製品の説明を学生(右)に行う参加者(左)

新しい牛深の味をPR!!

~新製品試作品研究会~



8月27日、うしぶか海彩館で牛深地域の食材を使った 特産品の研究を行う、「新製品試作品研究会(牛深商工会 議所主催)」が開催されました。試食会では、崇城大学や 九州大学の学生を招き、タイやキビナゴ、マンゴーなどを 使った料理やデザートなどをふるまいました。学生らは「お いしいがそれだけでは売れない」と、試作品を熱心に分析。 同会議所の益田会頭は「一つでも多くの商品が全国展開で きるように研究会を重ねていきたい」と話していました。

小学生が「寺子」になる日 ~寺子屋体験学習~

8月29・30日、湯船原地区の西真寺で「寺子屋体験学習」 が行われました。これは、明治初期の寺子屋を再現して、 当時の暮らしにふれてもらおうと、市青年団柄本支部が毎 年実施しているもの。小学6年生を対象にしたこの学習に は、栖本・倉岳小学校の児童35人が参加。児童は、当時 の着物に身を包み"寺子"に変身したあと、わらじ作りや川 遊び、栖本太鼓踊りなどを体験。寺子たちは、ふだんはで きない経験を、終始日を輝かせながら楽しみました。



▲川遊びを楽しむ寺子たち



▲展示されている化石に見入る子どもたち

古代ヘタイムスリップ! ~ブラジルの古代魚の化石展~

7/18~8/31

7月18日から8月31日にかけて、御所浦白亜紀資料館 で「ブラジルの古代魚の化石展」が開催されました。これは、 同館が古生物や地質に対する意識の向上などを目的に毎年 開催。期間中は、県内外から4.220人が来場し、ブラジル で発見された体長約1mのシーラカンスなどの貴重な魚の 化石30点を鑑賞しました。このほか、恐竜絵画コンテス トの作品展や夏休み化石セミナーなども実施。来場者は、 楽しい夏休みのひとときを過ごしていました。

"太公望"の称号は誰の手に? ~倉岳大えびすタイ釣り選手権大会~

天草宝島観光協会倉岳支部では、9月5日から同27日 にかけて宮田漁港と棚底港を出港し、獅子島沖でタイ釣り をする「倉岳大えびすタイ釣り選手権大会」を実施しまし た。期間中は、九州各地から釣り愛好者約350人が参加。 タイの全長を競う"大物賞"やチームで釣り上げたタイの総 **軍量を競う"大漁賞"などをねらい、「われこそは太公望** とばかりに腕を競いました。大会では、一隻で総重量が 30kgを越す"大漁船"も出現し、大いに盛り上がりました。



▲釣り上げたタイを手にする参加者たち



くるくるこま回しに挑戦! ~ちょんかけごま体験教室~

8/23 河 浦

8月23日、新合公民館で熊本地方に古くから伝わる遊 び"ちょんかけごま"の体験教室が行われ、新合小学校の児 童や地区の高齢者など70人が参加しました。これは、新 合地区振興会が、高齢者と小学生とのふれあいを目的に実 施。教室では、肥後ちょんかけごま名人"桃太郎"こと坂下 一郎さんが、ひもを器用にあやつり自在にこまを回す名人 芸を披露。その後、参加者もこま回しを体験。ひもの扱い に悪戦苦闘しながらも、夢中になって挑戦していました。



▲坂下さん(左)といっしょになってこまを回す参加者

▲新しい木炭を川に沈めるようす

自家製の炭で川の浄化

~河川浄化作戦~

8/23 新 和

2009.10.1 8

8月23日、碇石地区の碇石川で、地元で作った木炭を 川に沈める「河川浄化作戦」が行われました。これは、飲 料用の水源であり、サンショウウオも牛息する同川の美し い自然環境を守ることを目的に、同地区振興会などが2年 前から実施。この日は、同地区振興会員や子どもなど50 人が参加。前回、川底に設置したかごを引き上げて、新し い木炭600kgの詰め替え作業を行いました。参加した子ど もたちは「川がきれいになってほしい」と話していました。

韓国の若者と交流を深める

~下田南地区・国際交流会~

8/27 天草

8月27日、下田南公民館で韓国の"水営路教会青年団" と同地区住民との交流会が行われました。これは、国際交 流を通じて地域おこしをしようと、互いの知人を介して実 現したもの。交流会では、下田南小学校の児童が校歌と韓 国語に訳したドレミの歌を合唱し、遠方からの訪問者を歓 迎。その後、同青年団がアリランや民族舞踊などを披露し、 訪れた120人を魅了しました。また、天草ハイヤ踊りをい っしょに踊るなど、互いに交流を深めました。



▲華やかな踊りを披露する青年団の皆さん

9 | 市政だより天草 No.84